

みどりのまど

2012年夏号



はむらしとしょかん554-2280



くまのバルデマール

くまのバルデマールは、ミッラのおきにいりのぬいぐるみ。おちょうしものであまえんぼう。すずめのまねをしてそらをとぼうとしたり、ほんもののくまみたいにおサケをつかまえたがたりするけど、できるのかしら？



クヌート・ファレバッケン / 作
 社会 玲子 / 訳
 秋草 愛 / 絵
 文研社 949 / 7

ていがかねん
**低学年
 向け**

ケンケン と ムンムン

ケンケンとムンムンはみなみの島にすむ小さなふたごのようせいであら。お父さんはたいようを海からひっぱりだしてしずめるお仕事、お母さんは月をよぶお仕事をしています。ふたごも仕事がしたくてたまりません。どんな仕事ができるかな。



なんぶ かずや / 作
 たしま せいぞう / 絵
 福音館書店 913 / ナ

あさがお

荒井 真紀 / 作 金の星社 Eア

なつの朝、きれいにさくあさがおの花。たねからきれいな花になるまでってどんなふうにしてしょうするかしてる？ 花がさきおあたらどうなるかしてる？



しあわせアパート

仁科 幸子 / 作
 偕成社 913 / 二



はりねすみくん、あかりすくん

かたつむりくん、ホオジロさん。

大きなブナの木の「しあわせアパート」にすむ、どうぶつたちのちつのおはなし。



ぼくらのムササビ大作戦



4年生の友樹村は通学路にある大イチョウからムササビが飛ぶのを見た。

その大イチョウをセウる言画が持ち上がり続けているという。ムササビの暮らしを守るため、友樹村たちは「ムササビ

たあけ隊」を結成した!!



深山さくら / 作
松成真理子 / 絵
国土社 913 / ミ

ちゅうがくねん 中学年向け

ジジのエジプト旅行

ジジは夏休みに家族方旅行で旅行がたのしいのに、クラスで「エジプトに行く」とうそをついてしまった。おまけにエジプト旅行の発表をやることになって...

このピンチ どうやって
きりぬける!?



ラッセル・オステファール / 作
ダニエル 露藤みのり / 訳
風川 恭子 / 絵
文研出版 953 / オ

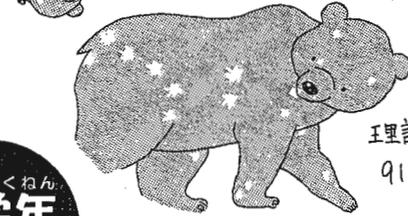
訪問者の夜空



春藤 洋 / 作
森田 みちよ / 絵

ある日、ぼくは公園でハクチョウ座にめぐり会うために旅をしているオオハクチョウに出会った。オオハクチョウは、星座とめぐり会った重カ物たちの話をぼくに聞かせてくれた。

空にかがやく星座たちと地上の重カ物たちとのふしぎな物言。



理論社
913 / サ

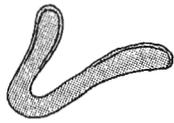
夏休みにじいちゃんとはあちゃんの住む京都へやてきたサトシ。そして、山の中で細くてゆらゆらするつり木橋をみつけた。そのつり木橋の向こうからは「陰陽師」がやってくるらしい。

ゆるゆる橋が
おんみようじが



つり木橋がある谷でリコーダーの練習をしていたらなんと、橋の向こうから小さな人影が...!?

広瀬 寿子 / 作
村上 豊 / 絵
佼成出版 913 / ヒ



L リターン!

めんどくさがりで、ひっこみ
 思案だった一本針。
 けれど、偶然川原で見かけた
 ブーメランのからこよさに
 どんどん夢中になっていく。



仲間たちとライバルがいる
 はじめての夏がやってくる!

山口 理 / 作
 岡本 川頁 / 絵
 文研出版 913 / ヤ

あ お コン 草 子

長者木業の末息子 弥兵は、
 病弱で今年の夏までしか
 命が持たないと町医者に
 言われていた。
 父かなじみのおコンは弥兵を
 助けるために、水神木業に
 教えられたとおりに人食いオニが
 いるというイストラ山に なる梨を
 取りに1人向かっていった。
 はたして、おコンは無事に
 なる梨を取ってこえるだろうか?

童心社 913 / サ

齊藤 飛鳥 / 作
 ナツコ・ムーン / 絵



こうがくねん 高学年 向け

ぼくは

チンパンジーのパン君とパートナーの
 官沢さんは重カ物園のショーで
 いつもたくさんのお客さんを楽し
 ませてくれる。

二人はどうやって心を通わせ、
 ショーを作り上げていくのだろうか?

重カ物と心を通わせるために
 大切なことがわかる一冊です。



PAN-kun

宮沢 厚 / 作
 ホ・ポラ社 916 / ミ

真夜中、うちの中から出て
 いった幽霊。翌日 現われた
 おれだけが気づかないクラス
 メート。偶然 知った自宅付近の

昔の地名は 寺もないのに

「帰命寺横丁」。

おれの矢口 謎をさぐろう

とする 謎の老人たち…

一体 どうなってるんだ!?



柏葉 幸子 / 作
 佐竹 美保 / 絵
 講談社 913 / カ

帰 命 寺 横 丁 の 夏